

ふくやま

プレスリリース

広島県府中市 情報提供

令和6年8月2日(金)

教育政策課文化財室

電話 0847-44-9024

今だけ南宮神社のご神像群の一部が 広島県立歴史博物館で公開中



木造女神像その4

南宮神社のご神像群は平安時代～鎌倉時代にかけてつくられた国指定文化財です。府中市の誇れる文化財の一つですが、ふだんは公開されていません。

そのご神像群の一部が、広島県立歴史博物館の令和6年度夏の企画展「名宝が織りなす歴史物語—広島県の国宝・重要文化財Ⅳ—」で公開されています。

イベントにつき、記事にご掲載のほどよろしく申し上げます。



木造童子形

『名宝が織りなす歴史物語—広島県の国宝・重要文化財Ⅳ—』

会 期:7月12日(金)～9月1日(日)

前期 7月12日(金)～8月4日(日)

後期 8月6日(火)～9月1日(日)

開館時間:午前9時～午後5時(ただし、入館は午後4時半まで)

休 館 日:月曜日(8月12日をのぞく)

会 場:ふくやま草戸千軒ミュージアム

(広島県立歴史博物館)1階 企画展示室

お問い合わせ先:南宮神社・ご神像について 府中市教育委員会教育政策課文化財室

企画展・展示内容について 広島県立歴史博物館

広島県立歴史博物館開館35周年記念
「広島県草戸千軒遺跡出土品」重要文化財指定20周年記念
「菅茶山関係資料」重要文化財指定10周年記念

名宝が

織りなす歴史物語

— 広島県の国宝・重要文化財Ⅳ —

令和6年度夏の企画展



令和6年7月12日(金)～9月1日(日)

前期 7月12日(金)～8月4日(日) 後期 8月6日(火)～9月1日(日) ※一部資料の入替えあり

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※ただし、7月12日の入館は、午前10時から。
休館日：月曜日(ただし、7月15日及び8月12日は開館)、7月16日(火)
入館料：一般 1,000円(800円) 大学生・高校生 500円(400円) 中学生・小学生 350円(280円)
※()は団体料金(20名以上)

主催：ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)
後援：広島市、広島市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市、尾道市教育委員会、福山市、福山市教育委員会、南中市教育委員会、廿日市市教育委員会、北広島町教育委員会、世羅町教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

図版上：重要文化財 紙本墨画淡彩四季山水図 六曲屏風 (右隻部分 伝周文) ウッドワン美術館・画像提供
図版左下：国宝 絹本着色普賢延命像 持光寺藏 尾道市画像提供 村上宏治撮影
図版右下：重要文化財 木造狛犬 御調八幡宮藏 三原市教育委員会画像提供



ふくやま草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

令和6年度 夏の企画展

名宝が織りなす歴史物語

—広島県の国宝・重要文化財Ⅳ—

広島県の風土と歴史に育まれた文化財、そして日本の歴史を物語る文化財。こうした文化財のうち、重要なものは「重要文化財」、さらに重要なものは「国宝」に指定されています。

今回の展示では、国宝1件、重要文化財11件、広島県重要文化財14件を展示します。このうち9件は、最近15年間に指定された新指定品です。

国宝・重要文化財の中には、普段公開されているものもありますが、中にはめったに見ることのできない名宝もあります。

ひろしまの名宝に会いに、是非お越しください。

展示構成

第1章 東の銅鐸・西の銅鐸

第2章 ハニワの起源

第3章 廃寺から伝わる名宝

第4章 平安・鎌倉時代の神像・狛犬

第5章 瀬戸内の中世寺院に伝わる名宝

第6章 室町時代の生活・信仰・文化

第7章 近世・近代の歴史をつづった記録



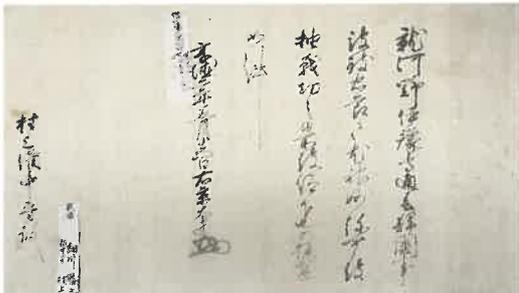
横帯文銅鐸 (重要文化財 個人蔵 広島市寄託)



木造女神像 (重要文化財 南宮神社蔵 府中市教育委員会寄託 文化庁画像提供)



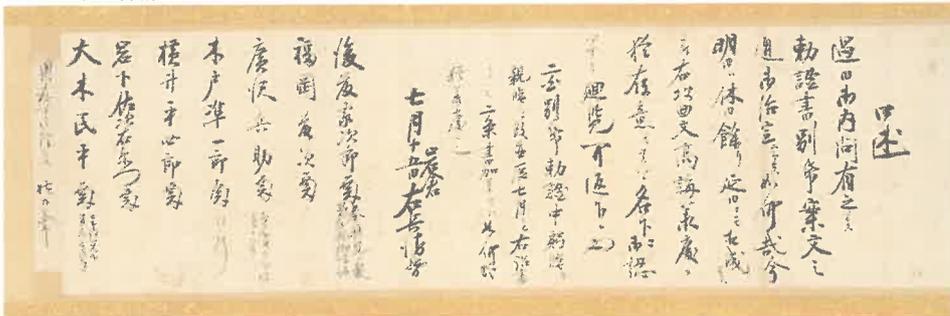
九輪 (広島県重要文化財 田邊寺蔵 福山城博物館寄託)



室町将軍家御教書 (広島県重要文化財 個人蔵 因島水軍城寄託 尾道市画像提供)



紙本白描遊行上人絵 (重要文化財 常称寺蔵 当館寄託 麻生祥代撮影)



岩倉具視伺書・回状 (重要文化財 海の見える杜美術館蔵 画像提供)

小学生のみなさんへ

昔のものはナゾがいっぱい。
会場にあるヒントを手がかりに、
いろいろな発見をしよう。
ワークシートを用意して
待っているよ。
夏休みの自由研究に
使ってね!!

(1) 開催記念講演会

- ①日時：令和6年7月27日(土) 午後2時～午後3時30分
演題：福山市万福寺谷銅鐸(神村銅鐸)の新資料と広島県内出土銅鐸
講師：難波洋三(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所客員研究員)
- ②日時：令和6年8月10日(土) 午後2時～午後3時30分
演題：ひろしまの仏像 一魅力、時代、地域性—
講師：濱田宣(元徳島文理大学教授)
- ③日時：令和6年8月24日(土) 午後2時～午後3時30分
演題：歴史資料の保存と活用の現在
講師：地主智彦(文化庁文化財第一課主任文化財調査官)

(2) 展示解説会(入館料が必要です)

日時：7月28日(日)・8月11日(日・祝)・8月25日(日)
解説：当館学芸員 ※いずれも午後1時30分～午後2時30分



- JR福山駅 福山城口(北口)から西へ400m
 - 山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
 - 山陽自動車道 福山SA・スマートインターから約15分
 - 普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。
- ※バス(大型・中型・マイクロ)で来館されて駐車場を御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。(福山城博物館 TEL084-922-2117)

35th ANNIVERSARY 35 年

ふくやま 草戸千軒ミュージアム

(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒720-0067 広島県福山市西町2-4-1 TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/ E-mail: rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp



◆ 関連行事 ◆